

会社名

エバラ食品工業株式会社 津山工場

津山市金井 468-1 津山中核工業団地内
ホームページ <https://www.ebarafoods.com>

TEL.0868-26-8121 FAX.0868-26-8221



津山工場 工場長
天野 誠

エバラ食品の創業の原点は調味料にあります。1958年、創業者 森村國夫により、業務用のソースやケチャップなどの製造販売からその歩みは始まりました。

おいしいものを、さらにおいしくする調味料、あったらいいなという調味料を食卓にお届けしたい、という創業の思いは、「焼肉のたれ」、「黄金の味」、「浅漬けの素」、「プチッと鍋」など、それまで市場になかった商品を生み出し、日本の食卓に新たなおいしさと楽しさを広げてまいりました。

エバラ食品津山工場では、安全・安心で高品質な商品をお届けし、エバラ食品グループの経営理念「「こころ、はずむ、おいしさ。」の提供」を実現してまいります。



製造品目

エバラ食品の津山工場では、家庭用の肉まわり調味料、鍋物調味料、野菜まわり調味料などを製造し、全国のご家庭にお届けしています。

【肉まわり調味料群】

「黄金の味」や「焼肉のたれ」など、肉料理のための商品群です。たれで新しい肉料理の可能性を広げていきます。

【鍋物調味料群】

「すき焼のたれ」や「キムチ鍋の素」「プチッと鍋」など、鍋料理のための商品群です。鍋料理の可能性を広げ、鍋を通年の家庭料理にしていきます。

【野菜まわり調味料群】

「浅漬けの素」など、野菜のための商品群です。たれで野菜をもっと身近なものにしていきます。

施設・設備



【工場全体図】
敷地面積は、東京ドーム1個分の約14,500坪になります。



【充填工程】
加熱、殺菌した「たれ」をボトルに詰めキャップをします。



【包装工程】
ボトルとキャップを専用のフィルムで包装します。

海外展開

エバラ食品グループでは、外食店等への業務用商品を中心に上海、香港、台湾などのエリアで海外事業を展開しています。2018年にはシンガポールに現地法人を設立、2019年には東南アジアにおける研究開発の基盤整備に向けてマレーシア駐在事務所を開設しました。今後は東南アジアを中心にさらなる事業拡大を目指し、日本の品質と食文化を世界に広げてまいります。



工場見学・視察受け入れ

当社への理解をさらに深めていただくため、工場見学を広く受け入れています。小中学校の校外学習では、工程を分かりやすく説明し、安心して食べられる品質がどのように守られているのか伝えています。また、つやま産業支援センターと連携した工場見学ツアーの受け入れも行い、地域社会との交流を深めています。



会社概要

業種 調味料食品の製造販売
本社所在地 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目4番5号横浜アイマック14F
設立 1958年5月
資本金 13億8,713万円
年商 427億65百万円(2020年3月期)
代表者 代表取締役 森村 剛士
従業員数 532名(2020年3月現在)
営業所・工場・支店 津山工場
津山市金井468-1津山中核工業団地内
全国各支店、営業所あり
国内自社3工場

就職採用受入

【主な出身校】

採用実績・採用校は非公開とさせていただきます。

【求める人材像】

エバラ食品グループでは、人事理念を「わたしたちは、ブランドと共に成長します。」と定め、求める社員像として次の4点を大事にしています。
・現状に満足することなく、幅広い課題に取り組み、そこから学べる人
・当事者意識を持ち、全体最適思考で自ら行動できる人
・他者を尊重し、協力しながらお互いを高め合うことができる人
・決めたことに明るく取り組み、成果にこだわる人

【就職希望者へのメッセージ】

行動指針のひとつに「冒険、反論、失敗の自由」を掲げています。自由な議論を通じた創造を重んじ、失敗を恐れず、常にチャレンジを続ける、そんな社風が当社にはあります。また、当社は従業員が会社のためだけでなく、自分の成長のために自発的に学び、成長してほしいと考えています。さまざまなことにチャレンジを続け、会社とともに成長したいという思いを持っている人と一緒に働くことができると考えています。